



湯倉が丘



R6 キーワード「進化・深化」

ホームページ：https://member-hakodateshiyunotyuu.edumap.jp

笑う門には福来たる … 笑って良い年をお迎えください

校長 田上 直広

介護予防体操で参加者を“笑顔”に

今月6日、地域包括センターでの湯川1丁目町会の催し「ふらっとゆのいち(交流会)」に本校1,2年生の有志が招かれ、1年生の地域学習である“湯川学”の発表(学級代表の3組),および文化祭で保護者や地域関係者から好評であった“おもしろ動画”や“コント”,オリジナルの“介護予防体操(ダンス)”を披露しました。手拍子や笑い,また一緒に踊る(体操する)などして大変盛り上がり,参加者からは,「楽しかった。」「元気をもらった。」等の声をたくさん聞かせていただきました。



函館新聞 12/10

記事には,記者から取材を受けた生徒の声として,「町会の皆さんが,笑顔で身体を動かしてくれたことがうれしかった。多くの笑顔を見て緊張がほぐれた。」と掲載されておりました。



笑顔が幸福感を上げる

「人は楽しいから笑顔になる。」と言われると,もちろんそうだろうと思います。しかし,実は,「人は楽しいから笑顔になる。」のではなく,「笑顔でいるから楽しくなる。」という説があります。これは,心理学者のリチャード・ワイズマンにより「As if (アズイフ) の法則」として科学的に証明されております。その「アズイフの法則」によると「感情は行動によって生み出される。」。したがって,人は楽しいから笑うのではなく,笑うから(行動)楽しくなる(感情)ということになります。

つまり,特に楽しいことがないとしても,笑顔でいれば楽しくなってくる。それにより楽しい感情が湧き上がり幸福感を得ることができるというわけです。(反対にいつも怖い顔をしていれば怒りっぽくなり,人の顔色を見ながらオドオドしているとネガティブな感情になりやすくなるということ。)

また,人は幸せや喜びを感じると自然と笑顔になりますが,「アズイフの法則」によると,笑顔でいることで幸せを呼び起こすこともできるということにもなるようです。

冬休みにあたって(お願い)

冬休みは,お正月をはさむことで,家族そろって出かけたり,遠くに住む祖父母や親せきの人などと会ったりする機会が多くなるのではないかと思います。したがって,子どもたちには,親と子,先生と生徒といった「たての関係」や,友だち関係での「よこの関係」ではなく,普段あまり関わりの少ない親戚や知り合いの方,またこの度の包括センターでの出会いのように,地域行事等で他者と関わるような,「ななめ(違った角度から)の関係」を通じて,様々な人のものの見方や感じ方にふれてほしいと思っています。きっと,様々な年代の人と出会い,会話をすることは,多様な価値観を知り,視野を広げることになるはずです。また,このような機会があることで,コミュニケーション能力の向上も期待できます。

なお,新年を迎えるにあたっては,来るべき令和7年(2025年)を展望し,ご家族で互いの抱負を述べあったり,お子さんの夢や希望に耳を傾けてあげたりしてください。そして,家族そろって楽しめる番組や動画を見たり,ゲームをしたりおしゃべりをしたりと,笑顔で過ごす時間も大切にしてほしいと思っております。(3年生には息抜きタイムもいいですね。)

保護者・地域の皆様,今年1年大変お世話になりました。あらためて本校教育活動へのご理解ご協力に感謝いたします。



湯川学取材時にお参り



一人一人に寄り添う

～いじめ調査より～

5月と10月に実施した「いじめに関するアンケート」において、「SNSで悪口を書かれた」など、嫌な思いをしたことがあり、いじめと感じていると回答した事例が合計7件となりました。アンケート後ただちに、直接または間接的な支援を通し、ここまで解決が図られており、継続した事例は報告されておられません。しかし、問題が内在する場合も考えられるため、今後も生徒一人一人の気持ちに寄り添い、安全・安心な教育環境づくりに力を尽くしてまいります。

一人一人が主体性を持つ

～いじめについて考える集会～

11月25日(月)、生徒会主催の「いじめについて考える集会」が行われました。はじめに「いじめの定義」をしっかりと確認し合ってから、支援級も含めた全校生徒が36の縦割グループに分かれ、生徒会総務が用意した「いじめに関する動画」をもとに意見や感想を述べ合いました。いじめにフォーカスしながら、安心できる学校づくりや人間関係づくりについて深く考える機会となりました。生徒が主体的に取り組む姿勢が成果として現れ、今年度「いじめは許されないことだと思う」というアンケート項目に対し、100%の生徒が「そう思う」と回答しています。



一人一人が未来を見つめる

～進路学習(高校等職員から学ぶ)～

12月に合計3日間による、2年生を対象とした進路学習会が行われました。高校等の派遣教師から直接各校の特色や特徴を聞き、進路に対する心構えや学習意欲向上を図ることをねらいとしたものです。3日間で計15校が来校し、生徒は最大9校の説明を聞くことができました。保護者の皆様も多数来校し、生徒とともに熱心に耳を傾けていました。生徒一人一人が自己と未来を見つめる良い機会となりました。



一人一人が支え合う

～広がるピアサポート～

本校では、ピア・サポーター(リーダー)を育てることを目指し、希望者に対し、コミュニケーション能力の向上を図るための継続的、計画的なエクササイズを行っています。ここで学んだ生徒たちは、学級・学年や縦割り活動などで、リーダーシップやフォローシップを発揮して、よりよい人間関係構築に寄与しています。

ピアサポートとは、同じような立場や課題に直面する人がお互いに支え合うことです。英語では「peer support」。peerは「仲間」、supportは「支える」という意味です。



一人一人が深く考える

～平和教育公開授業～

12月18日、講師にナガサキ・ユース代表団の平林千奈満さんをお迎えし、3年生を対象とした平和都市推進事業「平和教育公開授業」が行われました。現在長崎大学大学院に在籍している平林さんは、被爆3世として、核兵器のない世界をめざし、各地で講演活動等を行っている方です。関連した社会科授業や今年度函館市平和大使を務めた安藤颯太君の話などもあり、生徒一人一人が平和について深く考えていました。



1月の主な予定※Fはフォーマルデー

- 15日(水) 冬休み明け全校集会 部活動停止日 F
3年定期テスト(1,2年午前授業・3年のみ昼食持参)
- 16日(木) 私立高校推薦入試日
- 17日(金) 高専推薦入試日
- 21日(火) 第5回ピアサポート SC
- 22日(水) 部活動停止日
- 23日(木) 代表専門委員会 ALT
- 24日(金) 英語検定
- 28日(火) SC
- 29日(水) 部活動停止日
- 30日(木) 新入生保護者説明会
- 31日(金) 高等支援・七飯養護入試日 漢字検定